

作成日: 2024/07/02

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称: プロコン混和剤

管理番号3500-1

製品種類:

コンクリート混和剤

主な用途

推奨用途: コンクリート補修・予防保全・鉄筋腐食の抑制

使用上の制限: 推奨用途以外への用途へ使用する場合は、化学物質専門家等の判断を仰ぐこと

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称: 三彩化工株式会社

住所: 大阪市北区大淀中3-5-30

担当部署: 技術開発部

電話番号: 06-6451-7851

FAX: 06-6451-1187

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分 4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2A

生殖毒性: 区分 1A

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

飲み込むと有害

強い眼刺激

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量 (%)	CAS No.
亜硝酸リチウム	16	13568-33-7
硝酸リチウム(亜硝酸リチウム含有物)	2	7790-69-4
SBR(スチレン・ブタジエン共重合体)	16	9003-55-8
水	66	7732-18-5

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

注記:含有量が範囲記載されている成分は、営業秘密に該当いたします。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

付着物を清浄な乾いた布で素早く拭き取る。

溶剤、シンナーを使用してはならない。

大量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。

外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。まぶたの裏まで完全に洗う。

眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

嘔吐物を飲み込ませてはならない。

医師の指示のない場合は、吐かせてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

負傷者を安静にし直ちに医師の診察を受ける。

応急措置をする者の保護

救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

適切な換気を確保する。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

霧状水、噴流水、泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用すること。

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

安全に対処できるならば着火源を除去すること。

危険を避けられれば燃焼源の供給を止める。
消火水の下水への流入を防ぐ。
指定の消火剤を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

周辺を立ち入り禁止にして、関係者以外を近づけないようにして二次災害を防止する。
作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の河川、下水、排水溝、低地への流出を防止し、環境への影響を起こさないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。
多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。
スコップ、ウエス等で容器に回収する。
回収物はラベルを貼って密閉容器に保管し、安全な場所に移す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(局所排気、全体換気)

排気/換気設備を設ける。また、容器はその都度密栓する。

(注意事項)

皮膚に触れないようにする。
眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
指定された個人用保護具を使用すること。
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。
日光の直射を避ける。通風のよいところに保管する。
0~40℃となる所に保管する。

安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度、濃度基準値データなし

許容濃度

日本産衛学会の許容濃度データなし
ACGIH 許容濃度データなし

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

呼吸用保護具

作業を行う場合には、適切な保護マスクを着用すること。

手の保護具

有機溶剤または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。(化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。)

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保護具は定期的に点検する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体

色：乳白色

臭い：無臭

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし

引火点データなし

自然発火点データなし

分解温度データなし

pH：9.5(原液)[代表値]

動粘性率データなし

溶解度：

水に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし

蒸気圧データなし

密度及び/又は相対密度：1.1(20°C)[代表値]

相対ガス密度(空気=1)データなし

粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

常温、常圧で安定。

高温での保存や凍結により分離する。

高温での保存や凍結により変質する。

危険有害反応可能性

標準的条件では危険な反応はしない。

避けるべき条件

プロコン混和剤は高濃度電解質のため酸性物質と接触させると分解してNO_xを発生するので、絶対に接触させないようにする。

プロコン混和剤は他の材料と混合すると反応を起こすことがあるので、他の材料との混合は避ける。

混触危険物質

酸、強酸

酸等との接触により発熱する。

危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(亜硝酸リチウム)

ATE JP(経口) 500mg/kg bodyweight

局所効果

皮膚腐食性/刺激性データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(SBR(スチレン・ブタジエン共重合体))

皮膚腐食性または眼に対する重篤な損傷性区分2Aに該当する成分濃度が10%以上であるため、区分2Aに相当。

呼吸器感受性又は皮膚感受性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

生殖毒性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硝酸リチウム(亜硝酸リチウム含有物))

cat. 1A; ACGIH, 2001

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし

誤えん有害性データなし

その他情報

この製品自体のデータは得られていない。

12. 環境影響情報

生態毒性

生態毒性データなし

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壤中の移動性

土壤中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

その他情報

この製品自体のデータは得られていない。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

廃液、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。排水処理、

焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律や関係する法規に従って処理を行うか、委託する。

容器、機器、装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝にそのまま流さない。

汚染容器及び包装

空容器は内容物を完全に除去してから処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類に該当しない

環境有害性

海洋汚染物質（該当/非該当）：非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

硝酸リチウム(亜硝酸リチウム含有物)

名称通知危険/有害物

硝酸リチウム(亜硝酸リチウム含有物)

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

水質汚濁防止法

有害物質

亜硝酸リチウム; 硝酸リチウム(亜硝酸リチウム含有物)

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2024 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

製品評価技術基盤機構:GHS分類データベース

「溶剤ポケットブック」有機合成化学協会編

日本塗料工業会「GHS対応SDS・ラベル作成ガイドブック」

化学工業日報社「ラベル・製品安全データシート作成実務必携 GHS対応国内版」

安全衛生情報センター

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データです。